

## インテリジェントシティをめざしたニュータウン建設 プロジェクト構想計画における二、三の検討

A Few Investigation of New Town Development Project Planning for Inteligent City Construction

立 命 館 大 学 春 名 攻<sup>\*</sup>  
大 阪 府 藤 田 健 二<sup>\*\*</sup>  
第一技研コンサルtant(株) ○ 金城昌幸<sup>\*\*\*</sup>

By Mamoru HARUNA , Kenji FUJITA , Masayuki KANESHIRO

本稿は、新しい開発テーマをもつテーマオリエンティッドなプロジェクトである、大阪府北部地域の国際文化公園都市建設構想の一環として行っている検討の1つであり、高度な情報サービスシステムを備えた新しいまちづくりとしての、インテリジェントシティ化に関する検討成果をとりまとめたものである。なお、建設マネジメント研究の1つの柱としてのプロジェクト計画の上流部の研究の成果として、本稿はとりまとめている。

【キーワード】 建設プロジェクト、構想計画、インテリジェントシティ

### 1. はじめに

現在、我が国の社会経済は新しい時代を迎えている。「高度情報・高度技術化」、「国際化」、「都市化」、「高齢化」、「価値観の多様化（ライフスタイルの変化）」を底流として、「経済のソフト化・サービス化」など、新しい潮流への対応を含む多様化社会への変革が強く望まれている。そのため、望ましい都市・地域の開発計画を策定していくにあたっては、①これらの変化に適切かつ効果的に対応できるとともに、②個人および各種社会集団から構成される社会システムが健全でかつ活性的であるように、はかることが大切であり、このために、③都市・地域を、どのように形成すればよいのか、等々を見極める必要がある。

とりわけ、「多様化社会の到来」と呼ばれる複雑でわかりにくい社会環境の中では、高度な社会シ

テムが要請されている。また、ニュータウン（以下、「NT」と略記）開発や、既成市街地の再開発等の面整備、さらには交通施設をはじめとする都市施設整備に関する計画等では、従来と異なった考え方や方法を用いて、検討・実施されていかなければ、初期の計画目的や開発効果を十分に達成することはできない状況となってきたと考える。さらに、我が国の経済的力量からすれば、平均水準を高度に達成しうる能力は十分に備えたといえるが、一方では、その地域に他地域とは異なる特徴をもたせ、かつ発展性を持つ地域として整備していく工夫（アイディアとその実現）が強く望まれる時代へと移行してきていると考えられる。

そこで、本稿は、新しい開発テーマをもつテーマオリエンティッドなプロジェクトである、大阪府北部地域の国際文化公園都市建設構想の一環として行っている検討の1つであり、高度な情報サービスシステムを備えた新しいまちづくりとしての、インテリジェントシティ化に関する検討成果をとりまとめたものである。

### 2. NT開発における事業企画化のアプローチ方法

先例が少ない、または、全くない新しい都市機能の導入や、それらを考慮した街づくりの計画化を合

\* 理工学部土木工学科

(〒606 京都市北区等持院北町56-1)

\*\* 土木部都市整備局総合計画課

(〒540 大阪市大手前之町)

\*\*\*技術部計画課

(〒556 大阪市浪速区日本橋4-5-21)

理的に行うには、構想計画のスタートアップ時に、簡明な目標設定が必要となる。特に、テーマオリエンテッドなプロジェクトの企画では、そのプロジェクトの意味づけと開発計画のイメージ（開発コンセプト）の具体化が重要となる。開発目標・イメージをより具体化し、開発コンセプトから事業化プログラムにまで醸成するための方法論として、その具体化の方法・手順を、図－1に骨格的フローとして示している。

つまり、「こんな開発であって欲しい」というニーズを受け、または先取りし、当該地域の持つ資源（人的、物的、歴史的）と立地ポテンシャルを含めて、「資源を時間軸の中で十分活用」して、「こう開発すべき」というポリシーを持つことが必要である。さらに、開発関係者や地元等の同意が得られるようバランスのとれた開発論理を構築することが、多様化社会におけるNT開発においては必要であると考えられる。

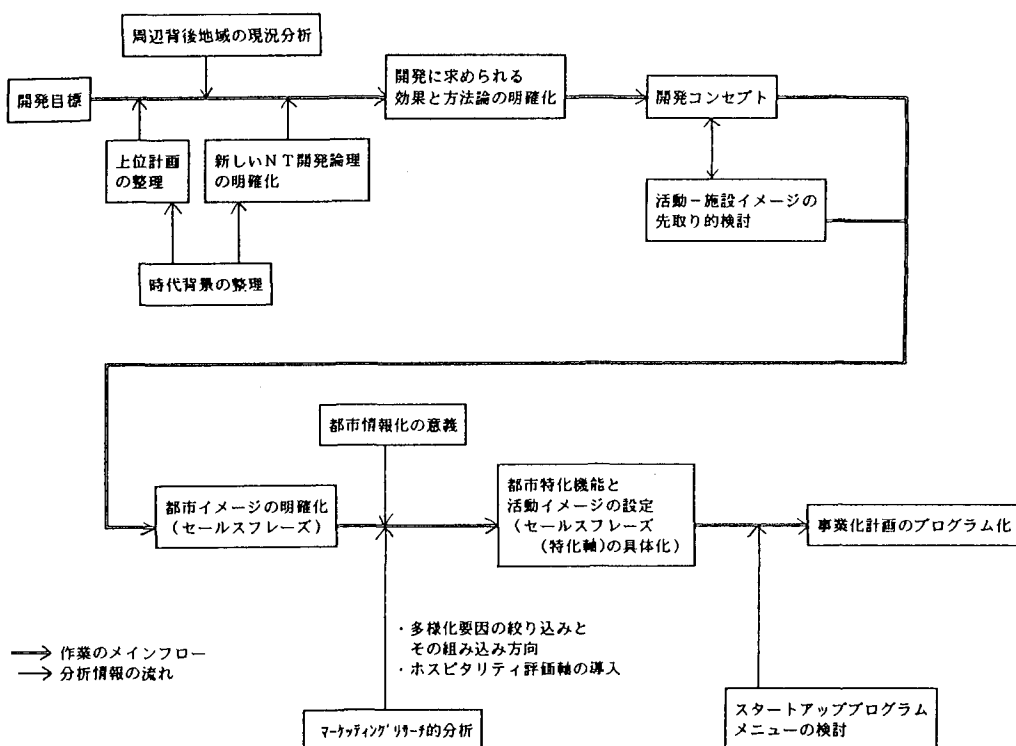
そこで、筆者らはまず、先述の図－1に示す検討フローに従って、かなり膨大な資料分析やブレン

ストーミング的な討議、さらにはアンケート調査を行って開発コンセプトのイメージを確定した。

この開発コンセプトのイメージを実現するために、さらに本都市のイメージ（セールスフレーズ）を設定し、その具体化を図ることとした。

インテリジェントシティ化という高度情報化時代に対応した新しい開発テーマの下での都市づくりにおいては、活動イメージや施設整備イメージを特定することが大変難しいこととなるが、この段階においてこそ創造的アイデアを生みだしたり、他には見られない新しさや水準の高さなどという魅力を創出することが重要なのである。

筆者らは、前者の創造的アイデアが簡単には生み出せないものであると考えてはいるが、後者の魅力を創出することは比較的容易ではないかとも考えている。すなわち、地域分析で明らかにした地域特性をベースに、地域の持つ「開発のシーズを強制的に活用」して他所にはない特徴づけしたり、「より高水準なものを整備」することによって、開発地域の特性をシンボル化することによって「その地域の魅



図－1 都市開発における事業計画の具体化の骨格的フロー

力を高める」という方法等々、工夫の余地はいくらでもあると考える。

ただ、この場合重要なことは、この地域で活動する人々、とくに地元の人々や企業が積極的にこの開発事業に参画する体制を整えることを想定しておくことである。

一方、創造的アイデアというものは、過去から現在までのトレンド分析を重視する計画化の姿勢では生みだせないということも、十分理解しておくことが必要である。これは創造的アイデアが、創造的であるが故に現実的で(狭義の)合理性を実証できず、かえってその反対の結果を示す場合が多いためである。そこでは、リスクは多いかもしれないが、多少の実験的試行という概念を許容して、この「創造的アイデアにもとづくシーズ」を、開発プロジェクトの中にいくつか植えつけ、ある期間の観察を通して段階的に判断し、そこでめざされた機能を育成していくことが大切ではないかと考えるものである。

以上までの事業企画化のアプローチに基づき、NT開発における総合化プロセスを示したものが図-2である。

スタート期から発展期にかけて、本都市の魅力づけ、インセンティブの付与の観点からスタートアッププログラムについては、NTを中心として特化機能の導入を主に図る必要がある。このためには、中

核施設の導入と中核的企業の誘致が必要である。

また、発展期から以降は、周辺地域を主体に拡大して、地域の一体化・活性化、需要の喚起の観点から、将来動向、企業の意向を踏まえつつ、施設の複合化、関連・支援企業の誘致が必要となる。

### 3. 北大阪地域におけるNT建設構想における検討事例

以下においては、2. 項までで述べてきた考え方や方法を用いて、インテリジェントシティ化をめざしているNT建設構想計画について、北大阪地域を事例としてその具体的内容をもって示すこととする。

本NTの位置する北大阪地域は、上位計画(第4次全国総合開発計画、すばるプラン、大阪府総合計画)等において国際的文化・学術・研究の拠点としてその位置づけ・性格づけがなされている。また、北大阪地域は良好な自然環境に恵まれており、大学、研究所、国際的施設、文化施設など高いポテンシャルをもつ既存ストックの集積もかなりの程度がみられる。

また、近くには新都市として千里地区が大きく成長しており、この周辺には都市型産業の新規立地も多くみられている。ただし、北大阪地域は歴史的背景や都市形成の進展過程(ベッドタウン群として成長した)等の点から、地域全体としてのまとまりと

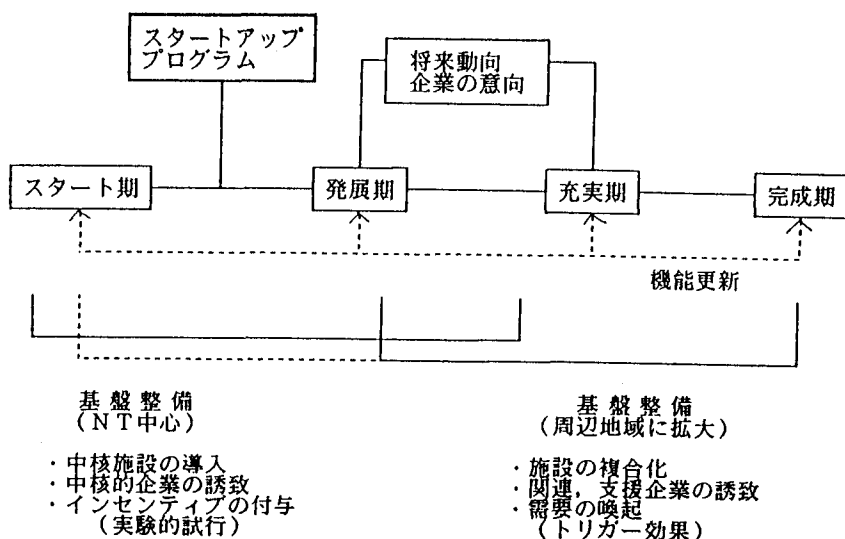


図-2 NT開発における総合化プロセス

して欠如している部分もある。

そこで、本NTが、地域の一体化・活性化のトリガーの役割を果たす戦略拠点として、また特に地域の高度情報化の枢要な地区としてこの2点の役割を果たすことができれば、このNT開発の意義は非常に大きいと考える。

つまり、本NTを地域の情報化の中核拠点として情報の交流機能、創出機能を備えることで、新たな都市の魅力の創出、さらに人材の吸着・情報の受発信による地域産業の高度化、先端産業の立地、ニュービジネスの創出が図られるとともに地域経済の活性化、地域文化の創出を促進し、その結果地域の活性化・一体化に寄与することができると考えられる。

情報化のニーズの把握調査によると、一般的な傾向として国際交流、学術的文化的活動の志向、さらに健康・医療への強い関心、企業の構造転換による異業種交流の活発化とそれに伴う研究開発分野への投資等が見られる。また、北大阪地域（千里NT）での傾向としては、健康・医療関連サービス、社会人教育サービス、文化情報関連サービス等、現状よりさらに高次な都市サービス提供を人々は望んでいる。

本NTをとりまく施設群として、北大阪地域内においては、国際交流・学術文化系、研究開発系（ライフサイエンス）、健康系（自然レクリエーション）等の各高質な施設があり、さらに地域外の国内外の他都市の主要情報基地とそれぞれ交流を行うものである。

本都市の3つのイメージ（「世界交融都市」、「未来創造都市」、「文化健康都市」）を支えるサブテーマと上記のことを踏まえて、望まれるあるいは特化すべき都市活動および交流イメージについて、整理したものが表-1～表-3である。

特化機能を支援する情報サービスイメージについて、NT内、外の領域での関係、技術面・投資面における実現可能性等を勘案して、都市イメージの具体化システムとして、設定したものを次に示すこととする。

#### (1)世界交融都市

##### ①国内外文化情報提供システム（国際交流機能）

本都市に居住あるいは滞在する外国人に対して、

外国人向け報道サービス、外国人向け生活情報サービスとして、国内外の文化・生活・観光等の関連情報を促進する。

##### ②会議支援システム（滞在型国際会議支援機能）

本都市で開催される国際会議の支援として、遠隔会議、通訳・翻訳のサービスを促進する。

##### ③国際交流教育システム（教育研修機能）

外国人子弟、留学生、ビジネスマンのための教育・研修支援として、放送系メディアを用いて、講座・講義の提供サービスを行う。

#### (2)未来創造都市

##### ①研究支援情報システム

ライフサイエンス系の共同研究支援、あるいは研究所への技術情報の提供を目的として、データベース、検索サービス、コンピュータの共同利用サービス、国内外の技術動向情報の提供等のサービスを行う。

##### ②ライフサイエンス体験学習システム

研究者の人材育成、研修、または一般向けの学習を目的として、これらの活動の支援サービスを提供する。

#### (3)文化健康都市

##### ①健康管理情報システム

健康に関連する相談、カルテ（健康管理カード）等の管理サービスを放送系メディアを用いて提供する。

##### ②在宅診断システム、診断予約システム

高度医療サービスとして、病院等の予約、あるいは在宅での医療相談、診断のサービスを促進する。

##### ③在宅福祉システム

高齢者向け高度サービスとして、高齢者用医療相談、家族向け相談、診断、等のサービスを提供する。

##### ④在宅学習システム

生涯学習サービスとして、双方向による学習を放送系メディアを用いて提供する。

##### ⑤行政情報システム、放送システム

市民行政に関連する情報、地域に関連する情報の案内サービスを行うとともに、国内外の放送の再送信、在宅学習を含む自主放送サービスの提供を行う。

⑥ホームオートメーションシステム、ビルマネジメントシステム、エリアビルマネジメントシステム  
生活活動、業務活動の基本的な高度サービスとして、

表－１ 特化すべき活動・交流イメージと情報サービスイメージ（その１）

| 都市の<br>イメージ | サブテーマ                                           | 特化すべき活動・交流イメージ                                                                                                                                                                                                                                                               | 特化機能                       | 都市施設イメージ                                                                                                                           | 情報サービスイメージ                                                                                                   |
|-------------|-------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 世界<br>交流    | 世界中と地球レベルで交流できるまち                               | (1)国際的な情報交流の窓口<br>・大阪大学、大阪外国語大学、千里ライフサイエンスセンター、国立民族学博物館等の周辺の国際学術文化施設との連携による学術文化の国際交流催事の実施を行い、情報交流人的交流の施設、サービスの提供を行い、学術・文化に開関する情報の受信基地で、国際的情報の蓄積および提供・通信を行う。<br>・健康増進モデル都市として、予防医学・高齢化対応等に関する国際交流活動。（シンポ、講習会、住民レベルでの姉妹提携）<br>・国際的事件（国際学会、国際講演、国際会議、国際的芸術・芸能、国際的スポーツ等）の開催を行う。  | 国際交流機能                     | 国際情報センター<br>国際文化センター<br>国際会議場（多目的ホール）<br>ホテル<br>総合健康増進センター<br>インフォメーションセンター<br>国際交流の森<br>ダム湖周辺（クリエーション）<br>医療施設、スポーツ施設、宗教施設        | 総合情報アクセスサービス<br>国際通信・海外放送サービス<br>データベース・ナビサービス<br>イベント情報提供サービス<br>イベントの企画・運営サービス                             |
|             |                                                 | (2)滞在型国際交流の支援<br>・滞在者のプレ・アフターコンベンションの充実を図れるよう、レクリエーション、観光等のインフォメーションや宿泊、交通等の予約によるサービスの提供を行う。<br>・滞在者に対する日常的生活サービスの提供を行う。<br>・言語壁を取り除くよう通訳、翻訳のサービス提供を行う                                                                                                                       | 滞在型国際<br>交流支援機能            |                                                                                                                                    | 予約サービス<br>インフォメーションサービス<br>通訳・翻訳サービス<br>医療サービス                                                               |
|             | 世界をリードしうる国際人が活動し、<br>居住するまち                     | (1)国際コミュニティの形成<br>・NT内・外居住の外国人との交流を行い、国際感覚あふれるコミュニティの形成を行う。（サロンでのコミュニケーション、パーティ、祭り等）<br><br>(2)都市の国際感覚の創生<br>・外国からの滞在者に対して、もてなしの心（ホスピタリティ）あふれており、親切な案内・サービス（イベント・観光等の予約、世界の商品の購入）が享受でき、カルチャーショックをあまり与えない「まち・ひと」の雰囲気がある<br><br>(3)国際的情報の窓口<br>・国際人が欲する世界的情報リアルタイムで提供することができる。 | 国際交流機能<br><br>"<br><br>"   | 外国人向け住宅<br>コミュニティ・ホール<br>国際文化センター<br>宗教施設<br>インターナショナルスクール<br>インフォメーションセンター<br>サインボード<br>案内板<br>インターナショナル・ショップ<br>センター<br>国際情報センター | 外国人向け情報サービス<br>住民コミュニケーションサービス<br><br><br>インフォメーションサービス<br>予約サービス<br><br>国際通信、海外放送サービス<br>海外データベースとのアクセスサービス |
| 国際<br>都市    | 国際的にもトップレベルの創造意欲を<br>高め、国際的センスをもって自己発展<br>を促すまち | (1)豊かな国際感覚と優れた外国語能力を有する人材養成<br>・外国人と日本人が学ぶマルチ・カルチャル教育の促進<br>・国際化に対応するビジネスマンの教育、研修<br><br>(2)居住者及び滞在者のための教育<br>・来日留学生・駐日ビジネスマンの研修<br>・帰国子女の就学<br>・外国人子弟の就学                                                                                                                    | 国際交流機能<br><br>国際教育機能<br>機能 | インターナショナルスクール<br>国際文化センター<br><br>インターナショナルスクール<br>研修センター<br>研究所                                                                    | 大学との双方向公開講座<br>国際会議等イベントの中継、<br>録画サービス<br><br>双方向学習<br>放送講義                                                  |

表－２ 特化すべき活動・交流イメージと情報サービスイメージ（その２）

| 都市の<br>イメージ | サブテーマ                                     | 特化すべき活動・交流イメージ                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 特化機能                                         | 都市施設イメージ                                                                         | 情報サービスイメージ                                                                                                      |
|-------------|-------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 未来都市        | ライフ・サイエスタウン――<br>未来に先駆ける研究・開発拠点のまち        | (1)ライフサイエンス系の先駆的研究・開発活動<br>・千里ライフサイエンスセンター、大阪大学を初めとするライフサイエンス系研究所等における研究分野との情報交流の施設、サービスの提供を行う。<br>・情報センター活動<br>・ライフサイエンス系の各種研究成果の収集・蓄積（文献及び情報）<br>・先端技術動向に関する情報の提供<br>・各種技術特許等によるビジネスチャンスの提供<br>・ライフサイエンス系の共同研究、分析、測定等の業務委託<br>・インキュベータ活動<br>・開放型研究・実験設備の提供や研究スペースの貸与<br>・研究施設を活用した技術指導                   | 技術情報収集・提供機能<br><br>ライフサイエンス系の共同研究機能          | ライフサイエンスセンター<br>学術情報センター<br>共同研究施設                                               | 研究情報サービス<br>産・官・学交流サービス                                                                                         |
|             | インテリジェントタウン――<br>多様な都市サービスによる未来型生活の営まれるまち | (1)情報化サービス、装置による高度な生活活動<br>・都市オートメーション化され、安全性、快適性、文化性、利便性の高いサービスが享受できる住環境のもとでの日常生活<br>・都市の安全性の確保<br>・ユーティリティ関連の管理<br>・医療情報、行政情報、文化・教育情報の提供<br>・交通・レクリエーション・観光等の予約<br>・地域内アクセスの利便性の享受等<br>・24時間対応のサービス享受<br>・セキュリティサービス<br>・プライベートコミュニケーション、地域情報サービス<br>・居住者（外国人を含む）へのホテル的サービスの提供<br>・メッセージ、物品のデリバリー、留守宅管理等 | 都市管理機能<br>行政サービス機能<br>情報提供機能<br>高度サービス機能（予約） | 総合情報センター<br>都市管理センター<br>インフォメーションセンター<br>需要型ミニバス<br>動く歩道<br>高水準住宅（スマートマンション、住宅等） | 都市管理サービス<br>・防犯・防災管理サービス<br>・エネルギー管理サービス<br>交通関連情報サービス<br>市民情報サービス<br>カードシステム<br>住宅管理サービス<br>ビル管理サービス<br>予約サービス |
|             |                                           | (2)ライフサイエンス研究、国際交流活動の支援<br>・先端的・知的人材の研修・研さん・育成<br>・知的業務機能の集積・立地<br>・ソフトウェア産業、シンクタンク、コンサルタント、法律・弁理事務所、教育産業、会計事務所、クリニック、芸術関連業、イベント業、放送業、通信業、等<br>・ビジネスサービス業の集積・立地<br>・通訳・翻訳業、文献検索サービス業、人材派遣業、メンテナンス業、出版業、リース・レンタル業、等                                                                                         | 研究開発型企業<br>業の支援機能                            | 研究所<br>研修センター<br>会議場<br>インテリジェントビル<br>国際情報センター                                   | 研究情報サービス<br>企業活動支援情報サービス<br>ビル管理サービス                                                                            |
|             |                                           | (3)都市経営活動<br>・活力あるコミュニティが維持されるような都市づくりをめざした地域マネジメント                                                                                                                                                                                                                                                        | マネジメント機能                                     |                                                                                  |                                                                                                                 |

表－３ 特化すべき活動・交流イメージと情報サービスイメージ（その３）

| 都市の<br>イメージ      | サブテーマ                                           | 特化すべき活動・交流イメージ                                                                                                                                                             | 特化機能                    | 都市施設イメージ                                                                | 情報サービスイメージ                                                                   |
|------------------|-------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 文<br>化<br>交<br>流 | ウエルネスタウンー<br>心とからだの活力を維持、増進できる<br>まち            | (1)健康的生活活動の促進<br>・健康増進に対する情報、施設の提供により、予防医学としての心身のリフレッシュができる。<br>・テクノストレス、高度化に伴う不適応症等の解消、さらに外国人、帰国子女に対するカルチャーショック、文化厚原の解消を行うためのアドバイス及びカウンセリングを行う。                           | 高度健康サービス<br>機能          | 総合健康増進センター<br>スポーツ施設（公園を含む）<br>緑道ネットワーク                                 | ○総合健康関連サービス<br>・相談（カウンセリング）<br>サービス                                          |
|                  |                                                 | (2)社会生活活動による健康の増進<br>・地域コミュニティ活動への参加により、生きがいと健康を高める。<br>・職住近接等の新しいライフスタイルにより、時間的ゆとりが生じ、健康、文化志向の高まりと趣味の多様化がなされる。<br>・仕事と余暇の両立志向<br>・アフター５活動の充実<br>・イベントのチケットの予約<br>・施設の案内予約 | 地域交流機能                  | 文化施設<br>コミュニティホール<br>スポーツ・レクリエーション<br>施設<br>娯楽施設<br>イベント施設<br>サテライトオフィス | 住民コミュニケーションサービス<br>インフォメーションサービス<br>予約サービス                                   |
|                  |                                                 | (3)高度な医療サービスの提供<br>・周辺の高度医療機関（大阪大学病院、国立循環器センター）との連携による医療サービス。<br>・予約、在宅検診等のサービスの提供。<br>・予防医学として、各家庭に対し医療情報の提供を行う。                                                          | 高度医療サービス<br>機能          | 医療施設、クリニック                                                              | 総合医療サービス<br>診断予約サービス<br>在宅検診サービス<br>相談（カウンセリング）<br>サービス                      |
| 民<br>生           | シルバー・コミュニティ・タウンー<br>高齢者に思いとライフサービスを提供<br>するまち   | (1)高齢者が安全にかつ安心して活動できる。<br>・地域コミュニティ活動への参加にともない、若者等とふれあい、実年、老年の人々が心身ともにリフレッシュでき、健康と生きがいを高める。<br>・高齢者用医療ケアの設備<br>・高齢者向け高水準住居環境の提供                                            | 高度福祉サービス<br>機能          | 総合健康増進センター<br>コミュニティホール<br>娯楽施設<br>医療施設<br>福祉施設<br>高齢者対応住宅              | 総合健康関連サービス<br>高齢者医療サービス<br>市民コミュニケーションサービス<br>人材派遣サービス<br>都市管理サービス<br>予約サービス |
|                  |                                                 | (2)高齢者の知識・経験の有効活用<br>・人材登録、リクルート                                                                                                                                           |                         | シルバーセンター                                                                | リクルートサービス                                                                    |
| 市<br>民           | カルチャータウンー<br>創造意欲・知性を高め、社会生活を豊かにする個性的な自己発展を促すまち | (1)個性的自己発展機会の拡大<br>・趣味、創造活動の場および情報の提供により、多様な（国際的、年齢階層的、異種価値的）コミュニティの形成<br>・生涯教育、在宅学習への対応<br>・高度情報化装置、ソフトを用いた各種疑似体験                                                         | 国際・地域交流機能<br><br>生涯学習機能 | 文化施設<br>コミュニティホール<br>生涯教育施設<br>娯楽施設                                     | 文化情報提供サービス<br>双方向学習サービス<br>放送講義                                              |
|                  | ハイアメニティタウンー<br>安全で快適なヒューマンスケールの<br>まち           | (1)安全性の高い生活活動<br>・24時間での防犯・防災に関する監視、通報等の対策がなされ、安心して24時間活動、居住ができる。                                                                                                          | 都市管理機能                  | 都市管理センター                                                                | 防犯、防災サービス                                                                    |
|                  |                                                 | (2)快適性の高い生活活動<br>・公園等の散水、街における照明、BGM、BGVが自動的にコントロールされ、都市の演出効果が高い。<br>・きめ細かい交通アクセスによる移動。<br>・街に関することなら何でも相談でき、またイベント等の開催案内、予約相談でサービスが享受できる。<br>・住民レベルのコミュニケーションが活発になされる。    | 市民サービス機能                | ハイテク公園<br>モノレール<br>需要型ミニバス<br>動く歩道<br>文化・福祉施設                           | 都市管理サービス<br>新交通システム<br>地域内交通サービス<br>都市相談サービス<br>街頭案内サービス<br>住民コミュニケーションサービス  |

防犯・防災管理、公共施設管理、交通関連案内、該当インフォメーション等のサービスの提供を行う。

また、これら情報化システムを本都市のイメージ、役割、特化機能で整理したものが、表－４である。ここでは、さらに各情報化システムのサービス提供施設および提供手段をも付加的に整理している。

情報通信基盤を整備した後に特色ある施設、情報化サービスの整備を行う方法や時期をいかに設定するかで、本NTの特徴づけ、魅力づけに大きな差異が生じると考えられる。そこで、ここでは開発状況をにらみ、先導的かつ効率的・効果的情報化システム構築に向けて戦略的な整備方策を立てることとする。特に、プロジェクトの成否は、始動時に関わるものが大きいといわれており、スタートアッププログラムの重要性が増々強くなると考えられる。つまり、特定の空間に特定の資源を短い時間の中で集中的に投入することにより、通常整備よりその効果が短期間でかつ広範に及ぼすものであると考える。このためにも、戦略的整備プログラムが必要となる。

前出の図－２に示したように、情報化システムの整備プログラムとしては、時間軸としては４期（スタート期、発展期、充実期、完成期）に分類することとし、開発状況の進捗（都市基盤関連、都市施設関連）にあわせて、情報基盤関連、情報サービスのプログラムを設定する。

スタート期においては、中核施設として総合情報センターやインテリジェントビルの建設を行うとともに、CAB整備等管理整備を行う必要がある。

発展期においては、都市基盤関連もほぼ基本的整備がなされ、施設関連としては、主要な国際文化センター（国際文化情報センター）、ライフサイエンスパークセンター（学術研究情報センター）、健康増進センター（健康増進情報センター）の設置がなされる。この期から入居を開始（外国人も含む）され、情報サービスの主なものは整備する。

充実期においては、周辺環境整備として施設、情報サービスの整備を行い、地域の一体化・活性化を目指す完成期につなげるものである。

以上までを踏まえて、地域の高度情報化システムイメージを図－３に示すこととする。

#### ４．おわりに

インテリジェントシティ化をめざすNT建設について、北大阪地域を実例としてそのプロジェクト構想計画について考察を行ったが、このような新しいNT開発を進めていく上では、情報システムおよび情報通信基盤の整備方策についてより具体的かつ詳細な検討が必要である。つまり、スタートアッププログラムの詳細化・具体化である。また、事業化方策としては、新事業手法の提案およびその導入方法、また体制・運営等の都市経営方法について検討を行うとともに、事業の可能性、実現のためのフィジビリティスタディを行っておく必要がある。

さらに、NTのみならず周辺地域の発展、情報化に寄与するよう地域と一体化した広域的情報化についても今後検討する必要があると考える。

スビーサ

| ニュータウンのイメージ | 役割                 | 特化機能                                                                                                             | 情報システム                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 提供手段                                                                    | 情報提供施設の機能構成                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-------------|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 世界交誼都市      | 国際的な文化芸術研究の新しい交流拠点 | 潜在型国際会議支援機能<br>（国際会議場）<br><br>国際文化交流施設<br>（国際交流センター、外国人の家庭）<br><br>教育研修機能<br>（インターナショナル・スクール、教育研修センター）           | 会議支援システム<br>・ 国際会議サービス<br>・ 自動通訳サービス<br>・ 語訳サービス<br><br>国内外文化交流提供システム<br>・ 外国人向け放送サービス<br>・ 外国人向け生活情報サービス<br><br>国際交流教育システム                                                                                                                                                                                                | TV会議<br><br>ハイビジョンCATVビデオテックス<br><br>CATV<br>TV会議衛星通信（放送）               | 国際文化芸術情報センターは、国際文化センター、インフォメーション・センター等の国際交流の拠点施設を、大阪府域に立地するとする。各種の情報サービス、文化芸術施設と連携し、多様な情報サービスの提供の中核的役割を果たす。                                                                                                                                                                          |
| 未来創造都市      | ライフサイエンス研究開発拠点     | ライフサイエンス系の共同研究支援機能<br><br>技術情報提供機能<br>（各研究所）<br><br>人材育成、研修機能<br>（研修室）                                           | 研究支援情報システム<br>・ データベース、検索サービス<br>・ （他地域の研究所との連携）<br>・ 共同コンピュータサービス<br>・ 国内外の技術動向提供<br><br>ライフサイエンス体験学習システム<br>・ 研究者、一般向け活動支援サービス                                                                                                                                                                                           | スーパーコンピュータネットワーク通信<br><br>ハイビジョン                                        | 学術研究情報センター機能<br><br>ライフサイエンス技術情報センターは、ライフサイエンス系各企業の研究施設を、大阪府域に立地するとする。ライフサイエンス系の研究施設と連携して、各種の技術情報の提供、技術交流の促進を行うものである。                                                                                                                                                                |
| 文化健康都市      | 定住性豊かな新住宅地         | 医療・福祉健康支援サービス機能<br>（医療センター、各家庭、各研究所）<br><br>生涯学習情報提供（各家庭）<br><br>市民行政、地域情報提供機能<br>（各家庭等）<br><br>都市管理機能<br>（都市施設） | 健康管理情報システム<br>・ カードデータベース<br>・ 在宅診断システム<br>・ 在宅診療システム<br>・ 在宅福祉サービス<br><br>在宅学習システム<br>・ 双方向学習サービス<br><br>行政情報システム<br>・ インフォメーションサービス<br>・ 送受信システムの再送信<br>・ 国内外の放送の再送信<br>・ 自主放送（在宅学習等）<br><br>ホームオートメーションシステム<br>・ ホールマネジメントシステム<br>・ ビデオ防犯監視システム<br>・ エリアマネジメントシステム<br>・ 公共施設管理サービス<br>・ 交通機関案内サービス<br>・ 街頭インフォメーションサービス | CATVビデオテックス<br><br>CATV<br><br>CATV<br><br>CATV<br><br>コンピューター監視ビデオテックス | 健康増進情報センター機能<br><br>健康増進情報センターは、地域住民、研究者の健康増進を図るためにフィジカル・ヘルス・ケア・プログラムと心身の健康維持、体力づくりから、大腸がん、国立循環器病センターなどの連携による高度な医療に至るまで、健康に関する情報を提供する。<br><br>総合情報センター<br><br>総合情報センターは、国際文化公園都市内の情報流通システムを総括する機能を担い、二重構造のネットワークの防災、防犯と各種サービスの提供、都市生活にかかわる主要な施設間の連絡を確保し、市民生活の向上に資する。各種の情報提供を行うものである。 |

